

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部長寿介護課		■担当係	包括支援係
■評価事業名称	地域包括ケアシステム構築事業			
■事業開始年度	平成27年度			
■評価事業コード	043100 - 211	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	02 高齢者や障がい者などの自立した生活への支援		
	■施策	01 介護予防の推進と介護サービスの充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	<p>・「介護」、「医療」及び「予防」という専門的なサービスと、その前提としての「住まい」と「生活支援・福祉サービス」が相互に関係し、連携しながら在宅の生活を支える仕組みを作る。[平成27年度から平成28年度にかけては、システムのうち介護予防を担う介護予防・日常生活支援総合事業を平成29年4月から開始するためにアドバイザーを招いての研修会等を行う。平成29年度からは、当該事業の拡充、システムを担う他の事業を進展するための研究を行う。なお、このシステムを支える各事業の事業費は、介護保険特別会計の地域支援事業の対</p>			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	地域包括ケアシステム構築事業		・地域包括ケアシステム構築のためのワーキンググループ開催 3回	・地域包括ケアビジョンの策定(第7期介護保険事業計画と同工程で策定) ・きたかみ型地域包括ケアの未来を描くワークショップ1回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費		94	11	7	
人件費		2,532	6,983	2,671	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		2,626	6,994	2,678	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	ワーキンググループ/ワークショップ開催回数		2回	3回	1回	

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

第7期介護保険事業計画における地域包括ケアビジョンを策定するため、きたかみ型地域包括ケアの未来を描くワークショップを1回開催した。

問題点・課題等

特になし。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

地域包括ケアシステムの中核となる介護予防・日常生活支援総合事業が平成30年度より本格実施となり、一般会計での事業は一先ず完了とする。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了